

英会話教室経営
JIM D. COLLINS
ジム・コリンズさん
(豊岡市)



子ども教室の様子。5人から始めた教室も現在は50人を超える。

長いひげに大きな瞳。時にはおどけて、時には真剣に、表情がクルクル変わる陽気なネイティブ・ティーチャー。「冬になるとサンタクロースの依頼もあるよ」と笑うジム・コリンズさんは、但馬で英会話を教えています。国際結婚をして、広島、神戸、大阪など、都市部の英会話学校で働いていましたが、12年前、子育ての環境を考え、家族と一緒に但馬へ引っ越してきました。

自ら開いた教室は、子どもから大人まで、すべてが対象。特に、幼い頃から英語に親しむことは、将来勉強する時にも必ず生きてくるとコリンズさんは考えます。「自然いつばいの但馬で育つ子どもたちは、きつとワンパクだろう」と思っていたそうですが、予想に反して、教室にやってくる子どもたちは大人しくて人見知り。中には泣き出してしまいう子も…。「小さい内に英語を嫌

但馬歴12年 外国人先生が見る 但馬人とは？

いにならないで欲しい。そんな思いで取り組むレッスンは、実に感情表現が豊か。大きな声で子どもたちと一緒に歌い、オーバーアクションで笑いを誘います。「子どもたちが疲れた表情の時は外へ散歩に出かけたり、お菓子のプレゼントでその気にさせたり…」

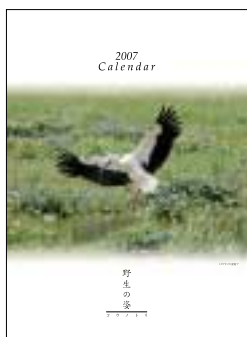


子どもたちからもらった「ありがとう」は宝物。ボランティアでサンタに扮したコリンズさん。

「いつしか子どもたちも元気に笑い、積極的に「遊びの中で覚える」がコリンズ流です。また、外でのレッスンは、自然に囲まれた但馬ならではの積極的な表情の時はお散歩に出かけたり、お菓子のプレゼントでその気にさせたり…」
また、本場で活かしてもらおうと、毎年アメリカツアーを企画しています。「どうしても困った時だけ手助けしています。そうするとみんな一生懸命、相手に伝えようとするから」但馬に住んで13年目。大人同士のコミュニケーション不足も感じているというコリンズさん。英会話を通してコミュニケーションの楽しさを知ってもらえたらと話します。

教室に来てまだ間もないという人が、友達同士のように会話に参加し、気さくに質問を投げかける様子が印象的でした。

もしかたありません。一方、大人のクラスは完全な「フリートーク」。会社員や英語教師、子育てを終えて何かを始めたいという人など、様々な面々が、アイスクリームやクッキー、辞書を手でディスプレイ、辞書を手でディスプレイして、内容は社会情勢から趣味に至るまで、



2007
「野生の姿」
コウノトリ
カレンダー

【カレンダー仕様】
B3サイズ
(500mm×364mm)
表紙＋
カレンダー12枚



2007
かさはられい
「未来(あす)へ向けて」
コウノトリ
カレンダー vol.2

【カレンダー仕様】
A4サイズ
表紙(イラスト)＋
イラスト6枚＋
カレンダー6枚

好評発売中!

※数量に限りがございますので、売り切れ次第販売を終了させていただきます。どうかご了承下さい。

詳しいお問い合わせ・お申し込みは

Quick Quality Cost
group 岩見印刷株式会社

TEL.(0796)42-1200(代)

[本社] 兵庫県豊岡市日高町土居67-1

●福知山支店 ●神戸支店 ●京都営業所 ●東京営業所
●IPメディアテクノロジー

動物たちの痕跡を追うアニマル探偵団！

アニマルトラッキングのすすめ



但馬には様々な動物たちが暮らしています。夜道でシカやタヌキに出くわしたことがある人も多いでしょう。彼らはほとんどが夜行性です。身近にいながらその暮らしぶりまでなかなか見ることができません。「アニマルトラッキング」は、動物たちが残す足跡、糞、食痕などからその生活を知る方法です。この様々な痕跡のことを「フィールドサイン」と

呼び、森を歩けばいくつも発見することができます。今回、朝来市山東町の「兵庫県立南但馬自然学校」でその体験をしました。例えば木の実。同じものでも動物によって全く食痕が異なります。ニホンリスは固いクルミをきれいに割って食べ、アカネズミは丈夫な前歯でガリガリとかじります。マツボックリの芯だけ残っているのもニホンリスの食痕です。職員の増田さん曰く「山のエビフライ」。食痕なのになんだかおいしそうに見えてくるから不思議です。

雪が積もるとフィールドサインは最も見つけやすくなります。雪上にはつきり残る足跡もそのひとつ。探偵気分で追跡すれば、「犯人」を示す様々な手がかりが隠れています。跳び箱を跳ぶように走る野ウサギは、前足の後に後ろ足の跡が付いている特徴的。尾羽の長いヤマドリは足跡の間に引きずった一本線が残ります。「シカの親子の足跡は、子鹿があちこち寄り道をしていたり、野うさぎはグルグル回って予想外の動きをしていたり…そこらいるんなストーリーが考えられるんです」と、増田さん。自然学校などでアニマルトラッキングを取り入れると、子どもたちは様々な仮説をたてるのだとか。「一つの発見から幾通りもの想像をふくらませるのが楽しみ」と増田さんはいます。



1ニホンリスが食べたマツボックリ 2アカネズミが食べたクルミ 3ニホンリスが食べたクルミ 4アナグマ 5雪が積もると動物たちは木の反をはいで食べる (写真: 県立南但馬自然学校 増田克也さん)

他にも、森の木の皮が所々食べられていたり、野鳥がこぼした食べかすが木の下に散らばっていたりと、銀世界はたくさんフィールドサインを浮き彫りにします。もし、運が良ければ、動物たちに出会えるかもしれませんね。

アニマルトラッキングに参加してみよう！

- 特別観察会「冬の動物」
 - ・2月4日(日)9時~12時
 - ・豊岡市/県立コウノトリの郷公園
 - ・参加無料・TEL.0796-23-5666
- 冬の南但馬を探検しよう！
 - ~動物の足跡探し・野鳥観察~
 - ・2月10日(土)13時30分~16時
 - ・朝来市山東町/県立南但馬自然学校
 - ・参加無料・TEL.079-676-4731

*天候などにより変更や中止の場合があります。事前にお問い合わせ下さい。

きものって？

歩きづらい
トイレにいきづらい
締め付けられて苦しい

きものキレイ!!
だった私…



えっ? 同じ人?!

どうしてこんなに違いがでるの? とっても不思議!

今はきもの大好き

楽な着付けで長時間着ても大丈夫
歩き方、座り方、階段の上り下り
トイレの行き方もマスターしました

こんなに楽だったっけ?

答えは「きものサロンけいたに」にある!
10時間で着られる着付け教室もやっています

KIMONO SALON KEITANI
きものサロン けいたに

フリーダイヤル 0120-529-008
〒668-0084 兵庫県豊岡市福田1887-1

電話 0796(24)9239 番
FAX 0796(24)0185 番

E-mail: kimonosalon@nkansai.net